



# たまがわ

## 広報

村のようす  
(45.2月1日現在)

世帯数 1,432戸  
人口 7,481人  
男 3,608人  
女 3,873人  
面積 46.62km<sup>2</sup>

編集と発行  
福島県石川郡玉川村役場  
大越力夫  
でんわ 川辺 1・39・124  
印刷所  
須賀川市加治町69  
有限会社 円谷印刷



### 米の生産調整について

米の消費の減少と生産の増大により政府買入米が年々一五〇万トンから二〇〇万トンの余剰となり、需要と供給のバランスがくずれ食糧管理制度の維持が困難な状態となりました。

この対策として政府は、一五〇万トン以上の生産の縮小を要する。

○日福島県知事より玉川村の

別表2 部落別平均基準収穫量  
10a当り

部落名	農業共済組合 基準収穫量	奨励 補助金
川 辺	393	31,833
蒜 生	416	33,696
小 高	427	34,587
中	455	36,855
岩法寺	423	34,268
竜 崎	396	32,076
南須釜	406	32,886
北須釜	445	36,045
吉	395	31,995
山小屋	341	27,621
四辻新田	324	26,244
村平均	409	33,129

別表1 部落別米生産調整目標数量

部落名	目数	換算 俵量	減面 反積
川 辺	35,811	597	911.0
蒜 生	4,580	76	110.0
小 高	17,830	297	418.0
中	13,976	233	307.0
岩法寺	14,492	242	342.0
竜 崎	19,857	331	501.0
南須釜	24,125	402	594.0
北須釜	17,128	285	385.0
吉	9,507	159	241.0
山小屋	6,371	106	187.0
四辻新田	5,323	89	164.0
合 計	169,000	2,817	4,160.0

米生産調整目標数量として一六九トン(二、八一七俵)面積換算四一haの配分を受けました。

玉川村においてこの一六九トンの生産縮小について去る二月二五日玉川村米生産調整推進協議会を開き検討した結果現実米の余剰の状況を見るに玉川村においても米の生産調整をする事もやむを得ないと云う意見になり、次の配分方法により部落別の生産調整の目標数量を定めました。(別表1)

○玉川村における米生産調整目標数量の配分方法

一、米生産調整の目標数量は一六九トン(二八一七俵)以上とする。

二、米の生産調整を部落別に次の二つの要素により配分する。

①昭昭四四年産水稲平均取

量割による配分  
②昭和四一、四二、四三年産米政府買入実績数量割による配分

三、部落別に配分した生産調整目標数量を農業者別にすれば農業者の自主的な申出による外は左記二、の①②により村長が個別に要請を行うものとする。

奨励補助金の交付については、農業共済組合の基準収穫量に1kg当り八一円を乗じた額がその水田に対する奨励補助金となり、玉川村における一〇アール当りの基準収穫量は最低が、三〇〇kg(二四、三〇〇円)から最高五三〇kg(四二、九三〇円)となっており部落別の共済組合の基準収穫量の平均は次のとおりです。(別表第2)皆さん米の生産調整に御協力願います。

### 三月の行事予定表

役 場	日	事 務
米生産調整部落座談会	二 日	
国保運営委員会	二 日	
中部落防虫対策	二 日	
成人病衛生教育	二 日	
農事講習会	三 日	
土木工事入札	六 日	
米生産調整個別相談会	七 日	
小売販売業者、米飯提供業者登録事務指導会	一 日	
改良推進員全体研修会	一 日	
第一回定例村議会	一 日	
妊婦検診	一 日	
和牛セリ市	一 日	
月例検査	一 日	
開拓管農総合調整協議会	二 日	
農業委員会	二 日	
乳児検診(須釜)	二 日	
(母子)	二 日	
選挙管理委員会	二 日	
自作農協会役員会	二 日	
区 長 会	二 日	
納税組合長会	二 日	
消防団幹部会	二 日	
公民館	二 日	
教育委員会	二 日	
中学校卒業式	四 日	
舎利塔復旧工事着工	六 日	
社会教育委員会	八 日	
公民館運営審査委員会	一 日	
教育委員会	二 日	
小学校卒業式	三 日	
玉川一小新校舎へ移動	三 日	
青年学級閉講	六 日	

# 卒業おめでとう いっしょにます

今年、村内中学校より二三四名の生徒が卒業します。進学する人、就職する人、道はかわるが願いはひとつ、立派な社会人として成長して下さい。

## 竜崎 (17名) 中 (25名)

- 生徒名 保護者名 鈴木キイ子 利夫
- 小林真知子 菊治 小山田澄子 正高
- 滝口正子 多吉 小針尚子 千代之助
- 小林とし子 兼吉 小林正子 正雄
- 鈴木恵子 弘次 小林和代 富雄
- 小林金喜 俊清 小針洋一 保一
- 石井清勝 清衛 斎藤茂 泰三
- 小林昭 昭 鈴木幸次 幸夫
- 小林福子 吉伊 増子吉徳 キヨ
- 小林寿子 吉伊 増子吉徳 キヨ
- 湯沢みい子 英雄 鈴木辰良 七郎
- 小林富江 由政 鈴木光雄 新造
- 小林孝吉 孝次郎 小林百合子 朋六
- 三吉泰敬 重敬 永林ともえ 久徳
- 柳沼竜男 石晴 伊藤美保子 教子
- 小林喜光 喜清 関根孝正 秋雄
- 小林昭司 昭一 高林浅光 浅美
- 小林ムメ子 滋 岩谷啓清 啓康
- 岩法寺 (11名) 遠藤茂子 菊生
- 草野代道 甫 小針哲朗 正夫
- 大竹武代 好雄 小針千枝子 武夫
- 吉田みどり 甲子次 岩谷益江 忠一
- 大竹義人 信雄 首藤安好 ツナ
- 草野正昭 重治 岩谷清繁 繁男
- 倉鎌モモ子 守清 高林浅昭 浅男
- 大竹直子 良信 小林浅昭 浅男
- 村越栄子 清重 小山田育代 康雄
- 須釜光子 仙次 曲山悦子 正雄
- 佐久間金子 倉太 小林美佐子 丑徳
- 塩沢邦章 重四郎 国井きみ子 徳

- 矢吹吉成 嘉雄 熊田守起 富雄
- 坂本勝男 房二 丹内初子 武寿
- 坂田登志子 昭進 味原初子 常一
- 高原志乃婦 広進 大竹栄子 武次
- 車田覚蔵 文雄 田子清子 宗郎
- 車田正春 健一 矢部弘子 昌郎
- 車田光一 久七 鈴木繁孝 繁吉
- 溝井京子 伝治 味原隆重 次
- 須藤善子 銀一 味原安男 勇次
- 須藤貞子 鶴夫 須藤力 新太郎
- 国井ウメ子 武一 味原富雄 清治
- 石井直江 ヒサ 田子静子 又四郎
- 藤田幸子 新治 円谷信清 信男
- 吉田義考 義明 須藤久衛 元義
- 石井金光 金吾 野崎勇雄 久義
- 石井治夫 清助 吉村美喜子 ギン
- 関根泰雄 春一 矢部文昭 操
- 関根仁一 竹次郎 草野洋子 泰助
- 車田敏子 節次 味原庄治 平蔵
- 添田藤夫 藤一 磯目清美 藤一
- 溝井真六郎 磯目清美 藤一 雄
- 坂本初子 一弥 大竹キヨ子 嘉一
- 坂田啓子 菊弥 須藤正治 利重
- 矢吹久美子 定蔵 熊田秀男 常一
- 関根あき子 栄蔵 熊田秀男 常一
- 三輪トシエ 利明 熊田秀男 常一
- 関根好春 丑三 矢吹豊子 正美
- 国井タイ子 キヨ三 矢吹豊子 正美
- 溝井正志 正九郎 野崎一幸 幸男
- 岩谷良子 義次 円谷義二 義雄
- 曲山幸子 秋雄 曲山禎司 清克
- 曲山吉信 嘉昭 塩沢安吉 正利
- 佐藤春男 武昭 塩沢安吉 正利
- 曲山好幸 好一 塩沢安吉 正利
- 佐藤昌徳 昌迪 飯島庸雄 傑二
- 佐久間昌徳 昌春 飯島庸雄 傑二
- 真弓喜二 喜春 飯島庸雄 傑二
- 真弓喜代一 春 飯島庸雄 傑二
- 柳沼春夫 喜代一 飯島庸雄 傑二
- 柳沼佳子 永作 飯島庸雄 傑二
- 真弓佳子 永作 飯島庸雄 傑二
- 川辺 (30名) 草野今朝次 丑次郎 水沢俊次

## 国民健康保険者証の 検認を忘れずに

現在使用している国民健康保険被保険者証(白色のもの)の有効期限が、昭和四十五年三月三十一日までとなっておりますので、被保険者証の検認を次の日程により行ないますから、被保険者証をお持ちの皆さんは、四月五日から、被保険者証の検認を受けられますようお知らせいたします。尚検認を受けない被保険者証は、四月一日お願いたします。

### 保険者証検認日程表

部落名	実施日時	場所
蒜生	3月23日 9.00~15.00	本庁
小高	3月24日 9.00~16.00	〃
中	3月25日 9.00~16.00	〃
川辺	3月26日 10.00~11.30	川辺公民館
岩法寺	3月26日 15.00~16.00	岩法寺公民館
竜崎	3月26日 13.30~14.30	竜崎公民館
南須釜	3月23日 9.00~16.00	支所
〃	3月24日 9.00~16.00	〃
北須釜	3月25日 9.00~16.00	〃
吉	3月26日 9.00~16.00	〃
山小屋	3月27日 9.30~10.30	山小屋公民館
四辻	3月27日 13.30~14.30	四辻公民館
千五沢	3月27日 11.00~11.30	木戸惣吉氏宅

# あなたの血液で

## 尊い幾多の生命を救いましょう

◆血液は大切なもの  
血液が生命を維持するために非常に貴重なものであることは今さらいうまでもありません。一時に大量の血液を失うと生命の危険をきたします。大きなケガをしたり、大手術の時にはたくさん出血するものです。そういうとき輸血によって、生命のともしびはよみがえります。

◆血液の代用品はない  
この輸血につかう血液が血液銀行に保管してある保存血液です。

◆血液が確保されてこそ手術もできる  
大きな手術には、輸血が必要となりますが、医学、薬学の進歩した今日でも輸血用の血液は人工的に合成することができないので、やはり人間の血液を使わなくてはなりません。保存血液は、予め人間から採血した血液を加工して、生きたまま二十一日間保存しておいて、その間に輸血に使えるようにした医薬品です。

手術の場合どれだけの血液を必要とするか

症 例	出血量平均	輸 血 量	
		最 小	最 大
胃全剝手術	529cc	300cc	4,800cc
胃切除手術	304cc	400cc	4,350cc
脳 手 術	800cc	2,800cc	800cc
肺葉切除手術	47cc	2,333cc	400cc
人工心 肺	1,600cc	1,500cc	6,000cc

◆保存血液がなげたりないか？  
福島県の保存血液の需要量は一年間に一本二〇〇cc単位で六万本です。県内で使う血液は、県民の献血によってまかなわなければならないとされています。

◆人ごとでない自分のことである  
輸血には、健康な人からとった活力にみちた血液でないとよくたちません。そういう血液を出してくださる方がすくなくないからです。

災害に備えましょう。  
◆社会奉仕は献血から  
何ものも求めず、人のためによるこびを奉仕といふものでしょう。献血は自分の生命の一部を分け合う美しい行為です。我々は社会の恩恵なしには一日も生活ができません。献血は社会奉仕の最高の行為と言えましょう。

二、満十六才以上、六十四才以下の健康な方採血前に医師が検診をしますから、無理な採血はいたしません。  
三、献血して下さる方は左記の採血室において下さい。  
又、移動採血車「いずみ」号が県内を巡回しておりますから日時等については回覧等にてお知らせいたします。

人間はいつ病気が災害におそわれるかわかりませんが、特に最近のように交通がひんぱんになっては、つねに危険にさらされていると申しても過言ではありませぬ。仮に交通事故を思い出して下さい。一分一秒が生死を争うこととなります。輸血によってよみがえる生命の尊さは保存された血液によって維持されるのです。健康体のときに輸血をして不時の

◆献血して下さる方のために  
一、一回の採血量は二〇〇cc(普通の湯飲茶わんに約一杯位)  
二、満十六才以上、六十四才以下の健康な方採血前に医師が検診をしますから、無理な採血はいたしません。  
三、献血して下さる方は左記の採血室において下さい。  
又、移動採血車「いずみ」号が県内を巡回しておりますから日時等については回覧等にてお知らせいたします。

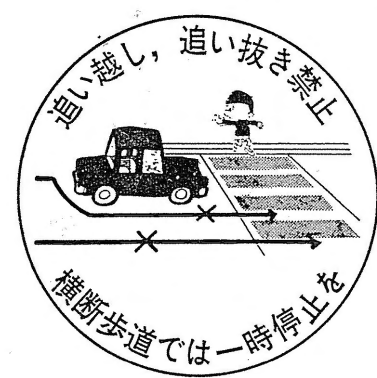
郡山市 太田綜合病院内  
郡山市 寿泉堂綜合病院内  
須賀川市 公立岩瀬病院内

## 春の全国交通安全運動

◆実施期間  
昭和四五年四月六日から昭和四五年四月一五日まで  
すべての歩行者、運転者、運転者の雇い主、その他道路交通に関係する者に交通安全思想的とする。

◆重点実施事項  
一、こどもと老令者の交通安全確保  
二、正しい横断の励行と横断中の歩行者の保護の徹底  
三、飲酒運転の追放

◆目的  
この運動は、人命尊重の見地から交通事故防止の徹底とくに歩行者の交通事故の絶滅を目標とし



福島県 交通対策協議会  
玉川村 交通対策協議会

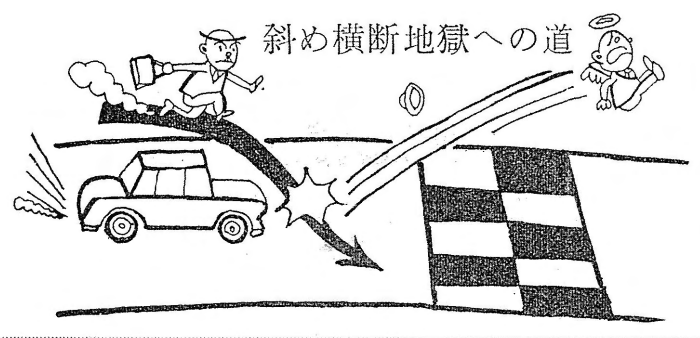
## 踏切事故をなくそう

現代社会は複雑多様化し、車と人がせり合って動いている状態です。そうした中で交通事故なども年々ともに激しくなっています。

車の来ないことを確認のうえで渡りましょう。

3 踏切上で自動車が、「エンスト」又は落輪したときは、列車の来る方向に走り、発煙筒、赤旗などを振って合図すること。

## 歩行者も交通ルール 守りましょう



## 毎月一日は「交通事故ゼロの日」

福島県では、激増する交通事故を絶滅させるため、毎月一日を、「交通事故ゼロの日」と定め、すべての県民が一日無事故及び月間無事故を誓い、それぞれの立場で交通事故防

止運動を推進するもので、四月一日を第一回として実施されます。村民の皆さん、交通のきまりをよく守り、交通事故ゼロの目的達成に協力ください。

# 少年非行防止運動はじまる

## 三月一日から 四月二十日まで

卒業、就職、進学という解放感に移り脱線しがちになります。警察署では、少年輔導協力員、学校と協力して「少年非行防止運動」を行なっています。この運動も皆さんの理解ある協力がなければ目的を達成することができませんので、次のことについてご協力をお願いします。

- 一、学生、生徒の暴力行為の防止
- 二、窃盗、不良行為の防止
- 三、家出の防止
- 四、家族と意見の対立、就職に対する不安とノイローゼなどから、無断外出、外泊が多くなる

一方子供達は学校の

### 春めく 関根 栞泉

春めける雲や烈風のひと夜明け  
吹雪く夜の更けても灯る診療所  
摘み余すぞと出帰りの露の茎  
春着脱く妻のかごとの疲れをり  
鷹翔ちて雪の窟より風うまれ  
風邪こもるふた日やすてに書架の塵  
犬ふぐり足の短き、犬が踏む  
せばまりて川瀬はげしく、猫柳

り非行に走ります。子供にかける期待が心の重荷となるので緊張している気持をやわらげるよう家庭のふんいきをつくるのが大切です。

四、歓迎される就職のために

五、手紙で心のつながりを

つねに手紙で激励することが就職、怠学、非行への転落を防ぐことになりやすので、家族の全員が心がけてください。

(石川警察署)

広告募集には十分相手を確めて応募させる。

佐藤さん公民館へ  
図書寄贈

南須金古宿の佐藤恵子さんは、このほど「高校時代に読んだ本ですが公民館に寄付し

### 赤城白根 溝井 一郎

湖をま下に見つ、登りたる赤城山頂  
の風また荒し  
白根山砂礫が白くかがやきて初雪降  
れる如く光れり  
硫黄流れてたまりし湖のこり水ま  
上に立ちて石投げる子等  
いつばいに寂しひるぐ家の庭隅々  
はねて帰るゆく生徒ら  
崩るると思わぬ心の持ち方も老の消  
耗の大きさを知る

### お誕生おめでとう

二月分の出生届書から

部 落	出生児氏名	世帯主名	続柄
岩法寺	石森 正夫	兼 夫	三男
電 崎	柳 沼 子	甫 次 孫	
北須釜	塩 沢 貴子	栄 次 孫	
四辻新田	森 沢 美和	久 吾 孫	
	真 樹 子	茂 樹 二女	

## 逝去お悔み申し上げます

(二月分の死亡届書から)

部 落	死亡者氏名	世帯主名	続柄
川 辺	関根コチヨ	徳 次 母	
中 須	吉田喜久代	金 蔵 妻	
岩法寺	石 森 義 主	勝利の父	
南須釜	小山田 義雄	義美の父	
吉 小	斎藤 義勝	雅博の父	
山 小	関 井 浩 司	長 一 母	
四辻新田	真野目チヨシ	照 治 叔 母	
	石 井 義 貞	春 義 父	

### みりんの効用

みりんには、料理の働きがあります。ですから、魚の煮ものに使おうと身がしまつて煮くずれがなくなり、くりやすさつまいもを煮含めるときも、この性質が役に立って形くずれを防げますし、ふっくりと仕上がります。魚や乾物類の煮ものにはとくに合うようです。

それから、照り焼き、かば焼きに入れるとつやがよくなりまじり、煮ものに入れると砂糖と

### 讃 春

三輪 貞夫

花笑い  
鳥歌う  
春々

今まで冬眠していた地上のすべての生物がよみがえって一途にオーケストラをかなで初めた。生物のすべてが楽器を手にして一期へのよりよきレコードを造形するために



はちがったコクのあるうま味が出てきます。中ごろと仕上げがわりませんが、身をしめたい煮ものには、はじめから入れるようにするとよいのです。

また、天つゆ、そばつゆ、すき焼きのたれ、蒸しものにかける吸いだしなどには、わずかなみりんの甘みがぐっと味をひきたてます。

### 役 場

6日 土地改良区理事會

9日 議事全員協議會

12日 総務委員會

16日 ヘリ防除打合會

17日 固定資産評価審査委員會

18日 米生産調整代表者會議

18日 文教厚生委員會

23日 農業委員會

23日 財務調査

24日 米生産協議會

25日 酪農組合役員會

25日 経済土木常任委員會

25日 米生産調整打合會

### 編集後記

◎三月は、生物のすべてが活動し初めます。卒業、進級、進学就職など最も大切な反省と新出発の月です。学び舎を巣立って社会人として第一歩を踏み出す若人の、前途を祝福して下さい。

◎話が変わって、頻繁に交通事故が発生するにつれて一段と血液が必要になってきます。そこで今月号は血液に関する記事を載せてみました。現在、血液は不足しています。皆んなで協力し合って、尊い人命を一人でも多く助けたいものです。